

(様式4)  
令和 7年 11月28日

## 令和 7年度 第2回 大阪市立喜連西小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立喜連西小学校

校園長名 千葉 法幸

日 時	令和7年11月28日（金）					
場 所	多目的室					
出席者	委員など	鳴谷 勉（会長） 坂本 伸夫（委員） 水原 博美（委員） 若松 純一（委員）				
	校園	千葉 法幸（校長） 河口 悟（教頭）				
	区役所	なし				
議題	<ul style="list-style-type: none"><li>① 授業参観（1～6年生）</li><li>② 令和7年度「運営に関する計画」（中間評価）について（書面開催）</li><li>③ 令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果について（書面開催）</li><li>④ その他</li></ul>					
協議要旨	<table border="1"><thead><tr><th>協議の結果</th><th>意見の概要</th></tr></thead><tbody><tr><td><ul style="list-style-type: none"><li>① 子どもたちの学習の様子を全学年参観することができた。併せて、休み時間の子どもたちの様子も見ていただいた。いずれの学級も落ち着いて学習している様子であり、委員の皆さんには、安心されていた。</li><li>② 書面開催で実施した。</li><li>③ 特に意見はいただいているが、全国学力・学習状況調査については、「子どもたちの自己肯定感の高さがうかがえる。」とお伝えしている。</li></ul></td><td>・専科授業を取り入れた授業の様子を見ていただき、子どもたちへの教育的効果や、教員の負担の軽減にもつながっていることを知っていた。現在の教科書（例えばQRコード）の機能や、デジタル教科書の大型モニタによる提示など、子どもたちの理解を促進する指導方法や、一人一台端末を使って調べ学習をしている様子についても見ていた。教育の分野においてもデジタル化が進んでいることに感心されていた。</td></tr></tbody></table>		協議の結果	意見の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>① 子どもたちの学習の様子を全学年参観することができた。併せて、休み時間の子どもたちの様子も見ていただいた。いずれの学級も落ち着いて学習している様子であり、委員の皆さんには、安心されていた。</li><li>② 書面開催で実施した。</li><li>③ 特に意見はいただいているが、全国学力・学習状況調査については、「子どもたちの自己肯定感の高さがうかがえる。」とお伝えしている。</li></ul>	・専科授業を取り入れた授業の様子を見ていただき、子どもたちへの教育的効果や、教員の負担の軽減にもつながっていることを知っていた。現在の教科書（例えばQRコード）の機能や、デジタル教科書の大型モニタによる提示など、子どもたちの理解を促進する指導方法や、一人一台端末を使って調べ学習をしている様子についても見ていた。教育の分野においてもデジタル化が進んでいることに感心されていた。
協議の結果	意見の概要					
<ul style="list-style-type: none"><li>① 子どもたちの学習の様子を全学年参観することができた。併せて、休み時間の子どもたちの様子も見ていただいた。いずれの学級も落ち着いて学習している様子であり、委員の皆さんには、安心されていた。</li><li>② 書面開催で実施した。</li><li>③ 特に意見はいただいているが、全国学力・学習状況調査については、「子どもたちの自己肯定感の高さがうかがえる。」とお伝えしている。</li></ul>	・専科授業を取り入れた授業の様子を見ていただき、子どもたちへの教育的効果や、教員の負担の軽減にもつながっていることを知っていた。現在の教科書（例えばQRコード）の機能や、デジタル教科書の大型モニタによる提示など、子どもたちの理解を促進する指導方法や、一人一台端末を使って調べ学習をしている様子についても見ていた。教育の分野においてもデジタル化が進んでいることに感心されていた。					
協議資料	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和7年度「運営に関する計画（中間評価）」</li><li>・令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果</li><li>・第2回学校協議会レジュメ</li></ul>					
備考	<p>傍聴者[ 0 ]名</p> <p>平日の昼間ということもあり、参加者はとても少なかったが、普段見ることができない授業の様子を見ることができ大変好評であった。これまで口頭での説明ばかりだったため、子どもたちの実際の様子を見ていただくことで協議会委員の方々にとっても現状を把握することができ、今後の議論の活性化にもつながると考える。</p>					